

# レファレンスサービス演習：第7回

2008年11月12日(水)

後期水曜1限

江草由佳

国立教育政策研究所

yuka@nier.go.jp

# 前回したこと(図書館)

- 配布資料
- 調査質問課題の実習
  - － (場所)
  - － (人物)
- 最後に2課題(場所、人物)全て提出！

# 本日のお品書き

- 調査質問課題1から2について
- 調査質問課題5(図書),6(雑誌)の出題と割り当て( ~~切~~は次々回です)
  - p.147 ~ (6) 図書・出版に関する情報源
  - (p.150 ~ (7) 新聞記事・雑誌記事に関する情報源)
- 調査質問課題実行の注意点
- 説明: 割り当て課題に関する主なツール
- 第6回演習課題: 図書
- 次回予告: 次回も教室に集合です
  - 新聞記事、雑誌記事のツールの説明をします

# 調査質問課題1から2について

- よくできていました。この調子で！

# 調査質問課題の出題と割り当て

- 調査質問課題5(図書),6(雑誌)の出題と割り当て( **×切は次々回**です)
- 講義のWebサイトから自分の割り当てを確認してください
- p.147 ~ (6) 図書・出版に関する情報源
- (p.150 ~ (7) 新聞記事・雑誌記事に関する情報源)

# 調査質問課題実行の注意点

- 今回から、WebやCD-ROM等を使用して検索してよいです
- 回答には必ず1つは本のツールを使うこと
  - WebやCD-ROMのみの回答は不可です。
- 回答に使用する本以外のツールは以下のいずれかの条件を満たすこと
  - 教科書??ページに載っていたレファレンスツール
  - 政府、自治体のWebサイト(go.jpサイト)
  - 例: Wikipediaは回答に使用不可:
    - 調査プロセスに使用するのは可能
  - どうしても該当しない場合は教員に相談すること
- Webページを回答に使用した場合:
  - 使用した情報源の書き方
    - 「検索式」、『タイトル』、URL、参照日付
    - 検索した結果の場合は「検索式」を書くこと
  - そのWebページの信頼性の根拠を書くこと
    - 例:教科書??ページに載っていたレファレンスツールのため、政府、自治体のWebサイト(go.jpサイト)のため

# 今回から回答用紙をWordで作成

- 講義WebサイトからWord形式の「レファレンスサービス演習 回答用紙」をダウンロードしてきてWordを使って作成すること
- 2ページぴったりになるようなボリュームにすること(多すぎても、少なすぎても×)
  - 文字の大きさは等変えない
- 必ず2分割印刷して1枚にして提出すること

# 参考：2ページをまとめて一枚として印刷する方法

**1**

プロパティ(P)

印刷範囲

すべて(A)

現在のページ(E)

ページ指定(G):

印刷対象(W): 文書

印刷指定(R): すべてのページ

OK

**2アップ**

402-pr A (File-sv4f 上)のプロパティ

用紙/出力

部数(C): 1

原稿サイズ: A4 (210×297 mm)

出力用紙サイズ(S): 原稿サイズと同じ

原稿の向き(O): 上向き

まとめて1枚(N): **8アップ(縦横方向)**

OK

**まとめて一枚**

**最後**

# 説明：割り当て課題に関する 主なツール

- 図書・出版を調べる
  - p.127 4-7図
- (新聞・雑誌を調べる
  - p.131 4-8図)

# 図書情報の探し方

- 蔵書目録
  - － OPAC
- 日本全国書誌
  - － NDL-OPAC
  - － (国立図書館所蔵目録)
  - － (国立図書館所蔵国内逐次刊行物目録)
- 学術雑誌総合目録
  - － NACSIS Webcat
  - － NACSIS Webcat Plus
    - (Book Page 本の年鑑)
- 日本書籍総目録
  - － Book.or.jp
- 日外Webサービス BOOKPLUS
- 新書マップ\*
- BOOK TOWNじんぼう\*
- amazon.com\*
- 青空文庫\*
- 近代デジタルライブラリー\*

# 図書情報の探し方

- 図書、本、書籍の検索
  - 鶴見大学図書館に所蔵されているかどうか
  - あるタイトルの本がある(存在する)かどうか
  - あるタイトルの本が現在購入できるか、値段は？
  - 書誌事項はわかっているが、所蔵館を調べたい
  - ある文章に関連のある本が知りたい
  - ある本が神保町の古書店にあるかどうか知りたい
  - ある本のレビューが知りたい
  - 本の全文データを直接読みたい
  - ある本の生まれた背景や与えた影響、関連する人物や事柄などを調べたい

# 蔵書目録：OPAC

- OPAC: Online Public Access Catalog
- インターネット上で利用できる図書館の目録データベース
  - 例：鶴見大学図書館のOPAC  
<http://library.tsurumi-u.ac.jp/opac/expart-query?mode=2>
- 現在はWeb上でサービスされることが多い
- 図書館に所蔵される全ての本があるとは限らない
  - 例：昔に出版されたもの

# 日本全国書誌など

- 日本全国書誌(p.86)
- 国立図書館所蔵目録(p.92)
- 国立図書館所蔵国内逐次刊行物目録(p93)  
– 姉妹編 外国逐次刊行物目録(p.93)
- これらは全てNDL-OPACで検索可能

# NDL-OPAC

- NDL-OPAC:<http://opac.ndl.go.jp/>
  - 国立国会図書館のOPAC
    - NDL: National Diet Library = 国立国会図書館
  - 国立国会図書館は日本の出版物をほぼ全て所蔵
    - →日本国内で刊行された出版物のデータベース
    - →「日本全国書誌」の検索ができる
  - 各図書館のOPACより更新が遅いこともある

# 学術雑誌総合目録(p.93): NACSIS Webcat

- <http://webcat.nii.ac.jp/>
- 国公立大学図書館の総合目録のデータベース
  - 研究所の図書館なども含む
  - どの大学に本が所蔵されているか？を知りたいときに使える
- ただし、全ての大学図書館の目録データがあるわけではない → 例：早稲田大学
  - 早稲田大学の図書館に所蔵されている本は
  - 早稲田大学のOPACでは検索できる
  - Webcatでは早稲田大学に所蔵されていることがわからない

# Webcat Plus(1)

- <http://webcatplus.nii.ac.jp/>
- 以下の2つを含んだデータベース
  - Webcat(目録所在データベース)
  - 「BOOK」データベース(Book Page 本の年鑑(p.86))
    - トーハン、日本出版販売、日外アソシエーツ、紀伊国屋書店が著作権をもつ1986年以降に発行された図書情報
    - 目次や帯、カバー等などに書かれている内容細目もあり

# Webcat Plus(2)

- 連想検索

- 明確に探したい本がないときにテーマから探せる
- 特定の本を探したい、絞込みたいときには向いてない
- 連想でキーワードを広げられるのがうれしい
- 関連キーワードなどがわかるのがうれしい
- ある文章に関連のある本が探せる
- 「新書マップ」、「BOOK TOWNじんぼう」でも使用

# 日本書籍総目録(p.86): Books.or.jp

- Books.or.jp
  - <http://www.books.or.jp/>
  - 国内で**市販で入手可能な書籍**が”今”手に入る本の最新情報として提供される
  - 直接オンライン書店にリンクして、検索した本が手に入れられる
  - 簡易検索
  - 詳細検索(「もっと詳しく検索する」)
- 1927年-2001年までは印刷版あり、2002年以降はCD-ROM版 → 古い本の場合はこちらを利用する

# 日外WEBサービス BOOKPLUS

- 昭和元年～現在までの本の情報の検索
- 1986年以降発行の本の要旨・目次・あらすじあり
- 鶴見大学学内のみから検索可能
  - 鶴見大学図書館Webページ(<http://library.tsurumi-u.ac.jp/library/>)の「BOOKPLUS」リンクから使えます
- 注意: 使用後はかならず「LOGOUT」ボタンでログアウトすること
  - 他の人が使えなくなります。

# 第6回演習課題

- 演習課題を実行し、Wordで作成して、講義Webサイトから電子提出しなさい
  - (1)から(4)まであります
  - 課題名に: 第\_\_回演習課題と入れなさい
  - ✕切: 本日中
  - 事故でファイルが消えることもあるので、念のため自分でも提出したファイルを印刷して残しておくこと!
- 「レファレンスサービス演習」、「第\_\_回演習課題・図書検索」、「学籍番号」、「名前」、「提出日」を忘れずに記入すること

# 演習課題(1):OPAC演習 書名に「オリエンテーリング」

## 1. 早稲田大学のOPACを検索

- ① <http://wine.wul.waseda.ac.jp/>
- ② 「タイトル検索」のリンクを辿る
- ③ 「オリエンテーリング」を入力して検索
- ④ 「オリエンテーリング：自然に挑む地図と磁尺のスポーツ / 紺野晃 著」という本が所蔵されている
- ⑤ 詳細表示を見る → 画面イメージをWordへ

## 演習課題(2): NDL-OPAC演習

- p.80 検索例-1:ダビンチコードとキリスト教関係について書かれた図書を検索したい。
  1. “一般資料の検索(拡張)/申し込み”
  2. 検索式の入力
    - タイトル:「ダヴィンチコード」
    - 分類記号:「NDC:」「/190」
  3. 検索
  4. 簡易表示を見る
  5. 詳細表示を見る
    - 例:p.81 5-3図 →画面イメージをWordへ

# 演習課題(3): NACSIS Webcat演習 書名に「オリエンテーリング 自然」

1. NACSIS Webcatを検索
  - ① 「タイトル・ワード」に検索式を入力
  - ② 「検索開始」ボタンをクリック
  - ③ 「オリエンテーリング：自然に・・・」リンクをクリック
  - ④ 詳細表示に早稲田大学がないことを確認
  - ⑤ 詳細表示(大学リスト一部みえるように)
    - 例:p.88 5-11図 →画面イメージをWordへ
2. 早稲田大学に所蔵されている本がWebcatにもあるが、早稲田大学の記述がないことを確認

# 演習課題(4): NACISIS WebcatPlus

1. asahi.comで適当な記事をコピー
2. 連想検索の入力フォームにペースト
3. 「連想検索」ボタンをクリック
4. 検索結果を眺めてみる
  - 関連ワード
  - ヒットした本の詳細情報をみる
  - (目次や帯の情報があるものどれか一つ) →画面イメージをWordへ
5. 関連ワードにチェック入れたり、本にチェックを入れて「検索」ボタンをクリック
6. 他の記事でもやってみよう(時間があれば)

# 演習課題(5):

- 「情報検索演習」p.100【検索問題-5】を実行しなさい。
  - － 問題:まぼろしの百科事典といわれ、江戸期に幕府によって翻訳され、1978年に恒和出版から限定発売された『厚生新編』を入手したいが現在も在庫があるか知りたい。
  - － どの検索サイトを使用したか
    - サイト名とURL(例:NDL-OPAC http://.....)
  - － どのような検索戦略で、どうやって検索したか
    - まず、概要を知るために……
  - － 検索している画面→Wordへ貼り付け
  - － 検索結果の画面→Wordへ貼り付け
  - － 回答
    - 現在、…で出版されており……
- 「情報検索演習」p.100【検索問題-1】から【検索問題-4】を実行しなさい(オプション)
  - － 【検索問題-5】と同様にまとめなさい